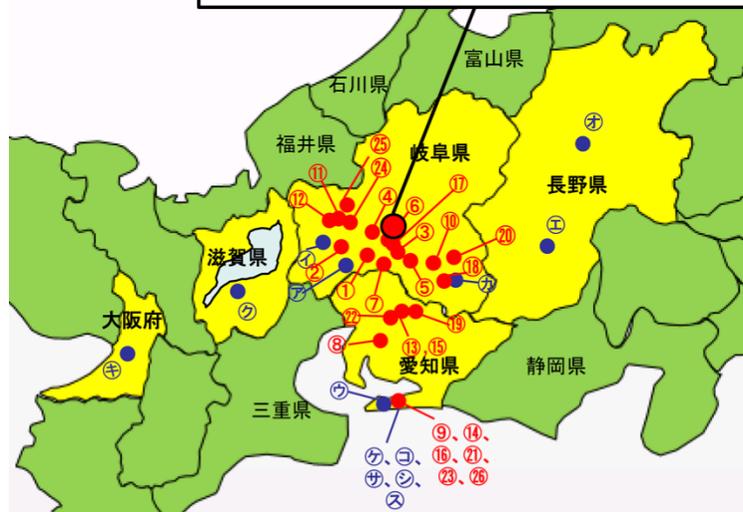


岐阜県で豚コレラが続発(国内27例目)!

6月23日、岐阜県内の養豚農場において、豚コレラの疑似患畜が確認されました。

飼養されている豚・いのししでの確認は、国内で27例目（岐阜県では16例目）で、岐阜県では6月5日以来の発生となります。

⑳国内27例目(岐阜県16例目)



※(ア)~(ス)は、発生農場の関連農場又はと畜場

【27例目の概要】

◆発生農場

岐阜県関市

1,199頭 飼養

◆異常豚の検査で判明

【参考】

野生いのししの検査状況(各県・農林水産省HP)

調査県	検査頭数	陽性頭数	陽性率
岐阜県 (6/21現在)	1,462頭	645頭	44.1%
愛知県 (6/20現在)	467頭	28頭	6.0%
その他 (6/20現在)	344頭	0頭	0%

豚、いのしし飼養者の皆様へ

▶ 毎日の健康観察と異常家畜（耳・下腹部・四肢の紫斑、結膜炎、複数頭の40℃以上の発熱、便秘又は下痢、食欲不振など）の早期発見・早期通報をお願いします。

▶ 豚コレラの発生を防止するためには、人や物を始め野生動物などによって飼育環境にウイルスが持ち込まれないことが重要です。

- ☑ 出入りする車両や飼育施設周辺の消毒の徹底
- ☑ 飼養衛生管理区域専用の衣服・長靴の着用
- ☑ いのしし、ねずみなどの野生動物の侵入や接触の防止
- ☑ 肉及び肉製品が含まれている可能性のある飼料の加熱給与（70℃以上30分以上または80℃以上3分以上）



京都府は、毎月10日を10（テン）検の日と定めて、家畜所有者の皆様へ飼養衛生管理基準の自主点検をお願いしています。

